

令和3年度 半期(年度) 事業評価書

評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月分
施設名	白兔グラウンドゴルフ場
指定管理者名	公益財団法人鳥取県東部環境管理公社
指定管理期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
施設所管課名	福祉環境課

1. 事業評価

確認する内容	指定 管理者	施設所管課		
	自己評価	評価	確認方法	備考
I. 公共サービスの実施状況				
1 仕様書・事業計画に基づく事業が適切に行われたか	3	3	資料1 年間実績報告書 聞取り	
2 基準に基づき、適切な人員配置がなされたか	3	3	聞取り	大会等スケジュールのもと、勤務シフトを調整し、効率的な管理運営に努めた。
3 業務に必要な研修や職員の育成・指導が適切に行われたか	3	3	聞取り	
4 平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか	3	3	聞取り	
5 利用実績に関する帳簿が作成され適正に管理されているか	3	3	業務検査(四半期) 年間実績報告書	
6 減免対象者は、適切に減免しているか	適切	適切	聞取り	
7 地域の活性化につながる社会貢献活動等への配慮はあるか	3	3	聞取り	
8 満足度調査を実施し、その結果は妥当か	3	3	聞取り 書類確認	施設利用満足度について、「満足・やや満足・普通」は98%、職員の対応について、「良い・やや良い・普通」が100%であった。(371名回答)
9 利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか	4	4	聞取り	車イス利用者からの要望である側溝修繕等に迅速に対応した。
10 利用者拡大のための改善・努力がなされているか	4	4	聞取り	「We Love 山陰」キャンペーンの活用等により鳥取県民の利用促進を図り、新型コロナ前の水準に近い利用者があった。
II. 施設の維持管理の実施状況				
11 清掃・衛生管理は適切に行われているか	3	3	資料1 年間実績報告書 聞取り	新型コロナ対策のため、備品等のアルコール消毒を随時実施し、衛生管理に努めた。
12 備品・設備・施設の点検・修繕は適切に行われたか	4	4	聞取り	芝管理を早期・夕方に実施するなど、施設利用者への影響が生じないよう適切な対応が行われた。
13 消耗品の補充が適切に行われているか	適切	適切	聞取り	
14 再委託先の業務を適切に管理しているか	3	3	聞取り	
15 点検によって異常等が認められたとき、速やかに適切な処置が実施されているか	3	3	聞取り	
III. 施設の経営状況				
16 事業収支は妥当であるか	3	3	資料2 聞取り	新型コロナの影響により昨年度は利用料金収入が大きく落ち込んだが、今年度は「We Love 山陰」キャンペーンの活用等により利用促進を図り、新型コロナ前の水準に近い利用料金収入を確保した。
17 施設の運営に要する経費節減の努力は、適正になされているか	3	3	聞取り	
IV. 法令等の遵守状況				
18 個人情報の管理は適切に行われたか	3	3	聞取り	
19 市税、国税、社会保険料等の滞納はないか	滞納なし	滞納なし	書類確認	
20 労働関係法規(労働基準法、労働安全衛生法、最低賃金法など)を遵守しているか	適切	適切	聞取り	
21 設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか	適切	適切	聞取り	

V. 施設運営に関する情報の公開					
22	HP等可能な媒体を利用して情報公開しているか	3	3	HP確認 聞き取り	
23	満足度調査結果等を施設で公開しているか	3	3	現地確認	
24	組合への報告体制が確立されているか	3	3	聞き取り	
VI. リスク管理の状況					
25	基準に基づき保安・警備業務が適切に行われたか。鍵の管理は適切か。	3	3	聞き取り	
26	緊急体制マニュアルは整備されているか、緊急時体制は職員に理解されているか	3	3	聞き取り	

2. 指定管理者の経営状況に関するコメント

指定管理者	<p>本年度も、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、公社主催の大会中止やその大会の参加人数の制限等を余儀なくされ、厳しい状況に直面した。しかし、国の緊急事態宣言やイベント開催基準、鳥取県のコロナ警報、鳥取市のコロナシグナル等に適宜適切に対策を講じ、「笑顔で対応・芝管理の徹底！」をキャッチフレーズの下、周辺のすばらしい景観を保全しつつ、地域振興と住民福祉の増進に寄与する施設運営に努めた。</p> <p>また、令和3年4月1日～令和4年3月31日まで、鳥取県の「WeLove山陰キャンペーン」推進事業の対象施設に登録し、白兔グラウンドゴルフ場の利用促進を図った。(利用料金半額は鳥取県補助)</p> <p>本年度の利用者数が25,257人で前年度に比べ利用者数6,163人、利用料収入(鳥取県補助金収入含む)が8,516千円で2,500千円それぞれ増加した。</p>
施設所管課	<p>昨年度に引き続き、今年度もコロナ禍の中での管理運営であったが、「We Love 山陰」キャンペーンの活用等により県民の利用促進を図り、新型コロナ前の水準に近い利用料金収入を確保するなど、経営努力を行っているとは評価できる。</p>

3. 自主事業の実施状況に対するコメント

指定管理者	<p>本年度は、利用者の増加に向け、公社主催の大会を3大会増やし、年間15大会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症予防対策として、グラウンドゴルフ月例大会(公社主催)は、6大会実施し、9大会を中止とした。</p> <p>利用者獲得のため、夏場(6月1日から8月10日まで)の営業時間を17時から18時まで1時間延長を実施した。</p>
施設所管課	<p>従来からの夏季の営業時間の延長に加え、コロナ禍の影響により開催中止となった大会が多いものの公社主催の新たな大会を企画するなど、積極的な姿勢で事業を行っているとは評価できる。</p>

4. 総括コメント

指定管理者	<p>新型コロナウイルス感染症により、本年度も、大会中止などの状況に直面した。来年度も不安定な状況が続くと考えられるが、本年度同様、国の緊急事態宣言やイベント開催基準、鳥取県のコロナ警報、鳥取市コロナシグナル等に適宜適切に対応し、利用者の安全を確保しつつ、施設の運営に努める。</p> <p>利用者の要望には迅速に対応し、快適に利用していただけるよう取り組んだ。(側溝の蓋の交換、温水洗浄便座取付など)</p> <p>来年度は、フリーペア、団体戦、男女ペア等の個人戦以外の大会を含む、年14回を予定している。また、大会時のスコア計算用ソフトを使用し、効率化と正確性を向上させ、サービスアップにつなげる。</p> <p>白兔グラウンドゴルフ場のパンフレット、西日本版マップ、新聞等の広告媒体を利用し、新規利用者及びリピーター等の利用者数増加に向けたPR活動も引き続き実施していく。</p>
施設所管課	<p>昨年度に引き続き、今年度もコロナ禍の中での管理運営であり、相次ぐ大会の中止や県外利用者の減少が続く厳しい状況であったが、「We Love 山陰」キャンペーンの活用等により県民の利用促進を図り、新型コロナ前の水準に近い利用者数があったことは大いに評価できる。今後も感染対策を徹底しつつ、利用者の確保に努めていただきたい。</p>

確認方法	書類、聞き取り、現地確認
------	--------------

評価区分	4	求める管理水準を満たし、かつ水準よりも優れた内容がある
	3	求める管理水準が適切に実施されている
	2	求める管理水準に概ね沿った内容であるが、一部に課題がある
	1	求める管理水準に沿っていない内容があり、改善を要する
	0	求める管理水準が遵守されてなく、不適切な管理運営がなされている

【資料2】

施設名	白兔グラウンドゴルフ場
-----	-------------

1. 施設利用者数

項目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
利用者人数	30,000	27,864	30,000	19,094	30,000	25,257				

2. 事業収支

項目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
指定管理料	10,743,000	10,743,000	10,862,000	13,489,590	10,905,000	10,905,000				
利用料金収入	9,004,000	8,395,780	9,004,000	6,016,200	9,004,000	8,515,930				
自販機収入(3台)	160,000	76,147	160,000	46,120	160,000	58,214				
その他		15,831		11,606		44,510				
収入合計(A)	19,907,000	19,230,758	20,026,000	19,563,516	20,069,000	19,523,654				
支出合計(B)	19,907,000	19,723,929	20,026,000	19,989,108	20,069,000	20,175,553				
事業収支 (A) - (B)	0	△ 493,171	0	△ 425,592	0	△ 651,899				